

新仕様

スーパーカーバ工法

【マンション玄関ドア・ホテル客室ドア用
調整機能付対震丁番（令和元年度発明奨励賞受賞）】

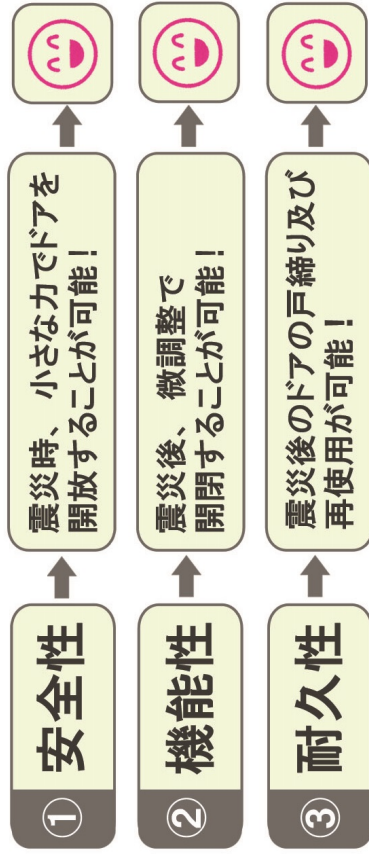
業界初 →

既存枠の上に新しい新仕様の対震部材を取付ける工法で！

● 震災後、玄関ドア及び客室ドアの開放・開閉・戸締まりをやすくする構造に！

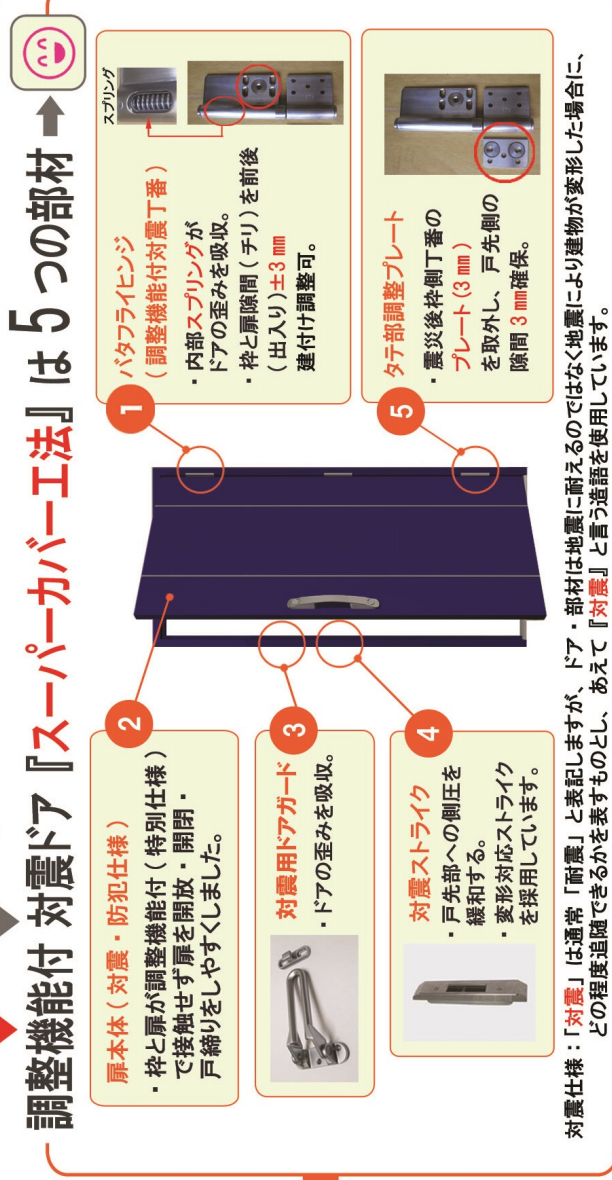
調整機能付 対震ドア『スーパーカーバ工法』
対震ドアの3つのスマイル評価は・・・

理想の対震ドア 3つのスマイル評価とは！



※理想の対震ドアは一般ドアとの比較評価になります。
但し、地震の強度等で対応できない場合があります。

リユース特別仕様くドアの再使用 >
バタフライヒンジ（調整機能付対震丁番：特許取得）
安全性、機能性、耐久性のあるドアを実現！



1 バタフライヒンジ
(調整機能付対震丁番)
・内部スプリングがドアの歪みを吸収。
・枠と扉隙間(チリ)を前後(出入り)±3mm 建付け調整可。

2 扉本体 (対震・防犯仕様)
・枠と扉が調整機能付(特別仕様)で接触せず扉を開放・開閉・戸締りをやすくしました。

3 対震用ドアガード
・ドアの歪みを吸収。

4 対震ストライク
・戸先部への側圧を緩和する。
・変形対応ストライクを採用しています。

5 タテ部調整プレート
・震災後枠側丁番のプレート(3mm)を取外し、戸先側の隙間3mm確保。

対震仕様：「対震」は通常「耐震」と表記しますが、ドア・部材は地震に耐えるのではなく地震により建物が変形した場合に、どの程度追随できるかを表すものとし、あえて「対震」と言う造語を使用しています。

扉内側のレジスターを開閉することで、室内に自然の風を通します。
扉外観は、ガラリの見えないすっきりとしたデザインなので、特定防火設備のアーベニュー及び他のどのデザインにも対応が可能です。



■ 扉内側
■ 扉下側
■ レジスター-上、下タイプ (レジスター-上タイプ) (レジスター-上タイプ)

◆ **通風・換気機能付 (オプション)**
ドアを閉じたままで、自然の風を通す快適仕様
・遮音性能 T-1 等級 (レジスター閉鎖時)
・レジスター一部は防火ダンパーの役割を果たしており
建築基準法施工令第 112 条 16 項の規定に適合しております。